

# 週報

ロータリーに輝きを  
“Light Up Rotary”

THE ROTARY CLUB OF FUNABASHI – EAST



## 四つのテスト

言行はこれに  
照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか  
どうか

No. 1800号 2014年9月25日発行



パストガバナー 玉屋 亮平 様 卓話



佐々木会員 結婚記念



輪湖会員 誕生日祝い

第 1800 回記念例会 2014.9.18 晴 司会 相澤会員

ロータリーソング 「それでこそロータリー」

◎本日の出席状況

出席：29 名（28 名）中 23 名 82.14%

欠席：岡田・斉藤（守）・斉藤（英）・守屋・草野・（武市）各会員

◎ビジター：茂原 RC 長谷川 拓夫様

船橋南 RC 平野 信夫様

◎ 1800 回記念例会卓話

「ロータリー雑感」 国際ロータリー第 2790 地区パストガバナー 土屋 亮平様（松戸 RC）

会長あいさつ 大原会長

本日は「1800 回記念例会」とさせて頂きました。船橋東ロータリークラブが 1977 年（昭和 52 年）に誕生して第 1 回目の例会が始まってから今日が 1800 回目の例会です。歴代会長は 37 名で私が 38 代目なのですが、38 年前の私は 6 歳でピカピカの 1 年生としてランドセルを背負って小学校に入学した年です。そう考えると 1800 回の重みを心から感じます。

そこで、1800 回をキーワードにインターネットで調べてみましたのでご紹介させていただきます。

先ず最初にヒットした記事は、Panasonic の何度も使える乾電池「EVOLTA（エボルタ）」です。

”何度も使える”がキーワードですが、使える回数は 1800 回だということです。

練馬区にある平和台駅のエレベーターのケーブルが 1 日に 1800 回の振動があった為に内部断線しました。

最近では野球よりもサッカーの方が子供達に人気ようですが、少年サッカー選手も、アマチュアサッカー選手も、プロサッカー選手も、1 年間に 855 回から 1550 回のヘディングで脳に変化が起こり、1800 回を超えると「記憶力障害」が起こるそうです。

東京電力に抗議電話を 1800 回した人が逮捕されました。

漫画「少年ジャンプ」連載の「こちら葛飾区亀有公園前派出所」（通称「こち亀」）が 2013 年 4 月に 1800 回目の連載になりました。表紙は 1800 回記念の表紙になり、内容は平和の象徴「ハト」がネタになっています。

1800 回という数字は、我慢や使用頻度の限界であり、続けることで素晴らしい功績になる基準の数字なのだと感じました。

そんな素晴らしい功績の記念すべき 1800 回目の大切な例会に、土屋亮平パストガバナーをお迎えできたことをとても嬉しく思います。

ロータリークラブで素晴らしい功績を残された土屋パストガバナー、本日はお忙しい中、ご快諾頂きありがとうございます。卓話時間を少しでも増やしたいと思いますので、今日の会長挨拶はこのくらいで終わらせて頂きます。

## 幹事報告

## 山崎幹事

※先週の3クラブ合同ガバナー公式訪問ご出席ご苦勞様でした。ガバナーよりお礼状が届いております。

## 1. 例会臨時変更

## • 船橋西 RC :

9月19日(金)の例会は3クラブ合同ガバナー訪問のため変更

日時: 9月18日(木) 場所: フローラ西船 点鐘 12:30

## • 鎌ヶ谷 RC :

9月25日(木)の例会は夜間例会に変更

場所: 一幸 千葉ニュータウン店 時間: 点鐘 18:30

## 2. 本日より10月16日(木)の職業奉仕委員会職場見学会の出欠を取ります。

日時: 10月16日(木) 点鐘 18:30

場所: マハラジャ (東京都港区六本木3-12-6 六本木プラザビル5F VIPルーム)

会費: 2,000円 (5,000円の内3,000円クラブ負担)

## 3. 広島土砂災害義捐金を1名1,000円のご協力をお願いいたします。

※すでにクラブより29,000円を送金済み



## 本日の卓話 「ロータリー雑感」

国際ロータリー第2790地区 バストガバナー 土屋 亮平 (松戸ロータリークラブ)

私がロータリーに入会を許された1962年7月1日、既に半世紀を越える52年目になります。当時のガバナーと申しますと『竹田宮様』『松平一郎様』『神守源一郎様』と蒼々たる方々で在りました。

当時の松戸クラブは創立7年目、会員も40名でロータリーに対する知識は勿論の事、何をしたらよいか、何をすべきか判らぬ状態であり、せめて出席だけは100パーセントを続けましょうと5年間続けることができました。

勿論ガバナーの公式訪問に対する理解は程遠いもので、恐ろしく緊張したことだけが記憶に在ります。新入会員は公式訪問の当日、玄関でお迎えし応接室へご案内が任務であると言われ、ガバナーとは何か、公式訪問とは何か皆目検討の付かない状態で臨んだ次第でありました。私は親睦委員のタスキを懸け、今や遅しと身構えて居りますと、黒塗りの車が到着、ドアを開けると金縁の眼鏡の紳士が降り立ちました。恐る恐る応接室にご案内してやれやれと思いきや、お茶をお出ししろの付録付きで、新入会員の悲哀さを痛感したことが記憶に残ります。

公式訪問後半のクラブ協議会で、ベテラン会員が説明に困惑していた職業奉仕に就いてガバナーは一言『職業奉仕は商売繁盛の秘訣』(商売繁盛したけりゃあ、一生懸命お客様に尽くしなさい。此れが職業奉仕ですよ)とおっしゃいました。それ以来私のロータリーの根幹と言うものが商売繁盛の秘訣で構築されて居ります。

この様にロータリーの職業奉仕をお話致しますと、ご理解し易いのではないかと思います。そこで、実例をお話致します。当時の神守 PG の同じ 3520 地区の佐藤千寿 PG が居られました。良く色紙に『大道無難』とお書きになって居られました。「人生は例え遠回りでも、王道の真ん中を堂々と歩むのが、一番の近道ですよ」と言うことです。佐藤 PG は終戦後間もなくハンダの製造工場・千住金属工業株式会社を設立され、並列に分析試験所を開設されました。当時のハンダは鉛6に対し錫4の比率の合金でありました。鉛対錫の価格はと言いますと、鉛1に対し錫は10倍の価格で在りました。そこで、メーカーは鉛の割合を増やすことにより、不当の利益を上げることが、しばしば行われて居りました。

ある時、電電公社（NTT）の入札が行われました。最後に残ったのが2社で、1社は千住金属工業株式会社と残る1社は身内の商社でありました。結果は商社が入札を落として終了致しました。後日、電電公社から商社の納入した商品の分析依頼が分析試験所にありました。分析の結果は錫の含有量の不足と言う結果でした。驚いたのは分析試験所の職員達でした。その結果を電電公社に提出するとなると、5年間の入札参加が禁止される処分を受けることになり、事業の継続に大いに支障をきたします。そこで、社長に判断を仰ぎましたところ、分析試験所の業務は一体何をするとところなのだ？業務を遂行するのに相談とは何事か？と言う結論でありまして、そのまま提出したのであります。勿論、商社は契約を破棄され5年間の出入り禁止の処分を受けたのであります。一番驚いたのは、電電公社であったそうです。身内を告訴した様なものですし、2番札の入札も、身内の不始末故に落札を辞退したそうで在ります。その事件以降は千住金属工業株式会社の納入製品は無審査と聞いております。正に、王道の道を歩むのが全てに勝ることであり、ロータリアンの歩むべき道は大道一本道と信じて止みません。

今一つ靴磨きのお話を致します。『誠実さを売れば、結局自分に返ってくる』と見出しが産経新聞の「きょうの人」に掲載されて居りました。千葉尊さん（57歳）が載りました。宮城県出身、溶接工が仕事でありましたが、歳をとったら無理であると結論付けて、一生続けられる仕事として靴磨きにこだわって参りました。10年懸けて開発した靴磨き専用クリーム、短時間で驚くほどのツヤを生み出す『千葉スペシャル』を開発しました。自宅での手作りなので手間が懸かるが、美しいツヤが生まれます。靴が汚れても、水拭きだけで綺麗になるため、お客の手間も省けて好評です。有楽町・東京交通会館ビル1階靴磨き集団『千葉スペシャル』弟子3名と仕事をしますが、平日はお客が並ぶ程です。もとは有楽町駅前で15年間ほど営業して居りましたが、行政指導で昨年4月営業を断念。常連客であった交通会館関係者が、有楽町の文化は絶やさないと理解を示してくれて、出店が決まりました。出店にはディスプレイデザイン社「乃村工芸社」が協力してアンティークの椅子の調度品、ユニテッドアローズが衣装を担当して呉れました。「英国トラッド」を真似たお洒落な靴磨き集団に変身。『誠実さを売れば、結局自分に返ってくる』を合言葉に、有楽町の文化を一層輝かせます。

この様なお話ですと、一寸物足りない方の為に、少し硬いお話を致します。

以前IMで触れたことが在りますので、既にお聞きの方もいらっしゃるのではないかと、思いますが。職業奉仕を明快にした文面が存在致しますので、その宣言文をご紹介致します。

### 1942 - 43年 RI 理事会決議 『宣言文 Service Through Business』

「ロータリーの会員の目的とするところは、自己の職業を物理的な利益を得る手段であると共に、社会に対する奉仕に於いて自身を表現する機会である。

高い基準を受け入れ、且つこれを推進することによって、自己の職業の権威と価値を維持し且つ、疑わしい習慣はこれを排除すること。

自己の職業に於ける成功は、これが社会に対する奉仕の結果として勝ち得られた時に立派な希望として評価すること」

簡単に解説致しますと、

「ロータリアンたるものは、自分の職業は収入源であり、他人の為に役立たせる為にあるものであると同時に、例会に於いて優れた同僚から学んで品格を高め、社会から信頼される様に倫理観の高揚を諮ることが王道である。

その結果が、社会から高く評価され、繁栄に繋がるのである」と言う訳です。王道を貫いたご褒美が、事業の成功に繋がるのです。

神守 PG のおっしゃった『職業奉仕は商売繁盛の秘訣』が正に「簡にして妙」職業奉仕を最も適切な表現である示して居ると信じて止みません。

合掌

1. 一業種一会員制

「最初の発想の大きな要素」

2. 友愛、親睦を旨とする家族的親交を図る

「最初の定款が 1906 年 1 月に作成され、2 つの綱領が掲げられました」

第 1 条 会員の職業上の利益増進を振興すること。

第 2 条 親交と社交クラブに普通付帯する望ましい事物の増進。

「1906 年 2 代会長アル・ホワイトが友人ドナルド・カーター（特許代理人）に入会を勧めたところ「会員の利益ばかり追求しては、社会的意義がない。その様なクラブに入る気持ちは毛頭ない。人生は二度とないのだ。私は何か後世に残る様な生き方がしたい。そんな暇はない。入会は断るよ」この旨をポールに伝えた。其処でポールは他の会員と相談し、第 3 項を追加しました」

第 3 条 シカゴ市の最善の利益振興と会員間に市民としての誇りと忠誠の精神を鼓舞させること。

3. 職業的互惠を基礎とする

「会員増強の驚異的成果に表れる」

4. 相互の取引高を記録する

「会報に会員相互の取引高を記録」

5. 例会を 2 週間に 1 回とする

「1909 年カルフォルニア・オールランド RC は毎週 1 回昼食をとりつつ会合を開かれていたのが、多くのクラブに 1910 年から定着していきました」

「1922 年の大会で決議され、毎週 1 回の例会開催が義務づけられました」

6. 例会が会員の職場を巡回した

「第 7 回目のアル・ホワイトの職場の時、次の例会場はホテルでと提案された」

7. ロータリーと命名

「第 3 回目の会合で決定。Booster Club（互惠）の名称も希望された」

8. ロータリーのバッチ

「1906 年車の輪」

9. ファイン・ボックス

「罰金箱が 1905. 3.23 より設定され、金額 50 セント均一でした」

「1936 年大阪クラブは仏頂面で金を出す様な名称は面白くない、ニコニコ箱と改称すべきだとして SmileBox と命名」

10. 食事付き例会

「第 6 回の例会（ラグルスの職場）にチャールズ・ニュートンが遅刻をした。理由は『お腹が空いて食事をしたら時間がかかって』以後、ホテルで食事付きの例会が行われた」

11. 4 回連続欠席者は除名

「初回より決められた」

12. ロータリーへ歌の採用

「1905年シカゴクラブの例会の雰囲気が怪しくなった時、ハリー・ラッグラスが機転を聞かせて合唱を誘って、陰悪な雰囲気を救った」

13. ロータリーの最初の社会奉仕

「公衆便所の建設」

14. One Profits Most Who Serves Best の提唱者

「1911年ポートランド大会シカゴのアーサー・フレデリック・シェルドン」

さて、色々初期ロータリーの諸規定発生の動議を、お話致しました。どれも必要上、止むにやまれぬ状況から、必要最小限度の規定ではなかったのではないのでしょうか。

現況は如何でしょう。

複雑過ぎて、特別に学ばなければ、諸会合に付いて行けません。われわれロータリアンはそれぞれ自分の職業を持っていてこそ、会員資格をしとくしたのです。其れにも係わらず特別な知識を要求され、又資質を問われるとしたら、ロータリアンとしての資格を放棄して当然で在りましょう。増強を強調する以前に、ロータリー自体が反省の必要性ありと思えてなりません。

ロータリーの単純化を語り、わかる易く、ロータリーの任務は誰にでも勤まるべきものの筈です。締め括りとして、綱領（敢えて言わせて下さい）を再確認してロータリアンとして、どの様に生きるべきか、何を成すべきかを見極めましょう。

『ロータリーの綱領は有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し特に次の各項を鼓吹・育成するにある』

綱領即ち「我々が守るべき大切な事項」は、『ロータリアン自身が自己の仕事に携わる姿勢として、奉仕の理想「他人に対する思い遣りの心を縦横に発揮すること」を積極的に吹聴し、且つ積極的に実践する事がロータリアンの責務です』

1976～77年度理事会は Purpose で次の様にロータリーを定義致しました。

『職業倫理を胸に秘めて人道的奉仕を行う人の集まりがロータリーです』

一人一人の会員が一騎当千の強者を目指し、

人間を磨け、英知を磨けと叱咤激励しています。



- ・本日は誕生日プレゼントを頂きありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。 輪湖 信
- ・結婚祝いを貰って 佐々木 光博
- ・1800回例会ご参加の皆様ありがとうございました。 大原 俊弘
- ・土屋亮平パストガバナーがロータリーに在籍されている限り、私もロータリーにおります。健康にご留意され長生きしてください。 山口 習明
- ・土屋パストガバナー本日はお忙しい中、当クラブ 1800 回記念例会の卓話に来てくださりましてありがとうございました。 柴田 正道
- ・土屋パストガバナー卓話ありがとうございます。 金子 研一
- ・土屋パストガバナー本日はわかりやすい卓話ありがとうございました。 長野 春信
- ・1800回例会を祝して、土屋 亮平 PG、ロータリーの真髓の卓話ありがとうございました。 遠田 毅

- ・土屋亮平パストガバナー様、お忙しい中ご訪問いただきありがとうございます。 鈴木 隆男
- ・土屋亮平様、卓話ありがとうございました。 藤井 仁毅
- ・土屋パストガバナー様、ロータリークラブの歴史を学ばせて頂きありがとうございました。 大家 浩明
- ・土屋亮平パストガバナー、本日はお忙しい中卓話を戴きましてありがとうございました。私は北原年度に入会させていただきました。アッという間の26年でした。 織戸 豊
- ・私は土屋様のお話は2回目になります。興味深く聴かせていただきました。特にロータリーの創立時の話に「へえー」と勉強になりました。 度会 一也
- ・土屋亮平様、心にしみるお話誠にありがとうございます。決議23-34が如何にロータリーでいうところの「職業奉仕」の哲学的な深い意味があることも教えていただきました。ありがとうございました。 相澤 友夫
- ・1800回記念おめでとうございます。私の子供たちは1800回のヘディングをしてしまいました。手遅れです。 高橋 純代
- ・土屋亮平先生、1800回記念例会に素晴らしいお話を賜り、そしてお目にかかれて大変感動しております。今まで東クラブに在職させていただき感謝で一杯です。皆様ありがとうございます。事務局 西川 典子
- ・本日遅刻して申し訳ありません。先日、藤代パスト会長おめでとうございます。 織戸 豊
- ・先週のガバナー公式訪問、鈴木（隆）会員・中村会員立派な発表大変良かった。他のパスト会長はまあまあ。全体では他クラブより良かった。 山口 習明

**今週のニコニコBOX**

9月18日 26,000円 累計 **237,000円**

**9・10月のプログラム**

- 9月25日 卓話「人生いろいろ」 蔵田 英明様
  - 10月2日 三つの祝い・会員スピーチ・理事会
  - 6日(月) 地区大会記念ゴルフ大会 キングフィールズ GC
  - 9日
  - 16日 卓話
  - 23日 職業奉仕・職場見学例会 場所 マハラジャ (昼ゴルフ)
  - 第4回会長幹事会
  - 30日 卓話
- 週報今週の担当 平 山

**近隣クラブ例会日**

- 月曜日 千葉クラブ (三井ガーデンホテル千葉)
- 火曜日 船橋クラブ (クロス・ウェーブ船橋)
- 船橋みなとクラブ (船橋グランドホテル)
- 八千代中央クラブ (ウィッシュトンホテル ユーカリ)
- 四街道クラブ (四街道ゴルフ倶楽部内)
- 水曜日 習志野クラブ (習志野商工会議所会館)
- 船橋南クラブ (フローラ西船)
- 印西クラブ (印西市市民活動支援センター)
- 東京城東クラブ (ロッテ会館)
- 木曜日 習志野中央クラブ (習志野商工会議所会館)
- 金曜日 船橋西クラブ (フローラ西船)
- 千葉南クラブ (オークラ千葉ホテル)
- 八千代クラブ (明治ゴルフセンター)
- 浦安クラブ (東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート)